

動物実験に関する自己点検・評価報告書

平成25年度

熊本保健科学大学 動物実験委員会

平成26年10月

動物実験に関する自己点検・評価報告書

I. 規程及び体制等の整備状況

1. 機関内規程

1) 評価結果

- 基本指針に適合する規程が定められている。
- 規程は定められているが、一部に改善すべき点がある。
- 規程が定められていない。

2) 自己点検の対象とした資料

熊本保健科学大学動物実験規則 熊本保健科学大学動物実験細則
熊本保健科学大学動物実験施設運営部会内規

3) 評価結果の判断理由(改善すべき点があれば、明記のこと)

規則、細則及び施設運営部会内規が基本指針に即して適性に定められている。

4) 改善の方針、達成予定時期

該当しない。

2. 動物実験委員会

1) 評価結果

- 基本指針に適合する動物実験委員会が設置されている。
- 動物実験委員会は設置されているが、一部に改善すべき点がある。
- 動物実験委員会は設置されていない。

2) 自己点検の対象とした資料

熊本保健科学大学動物実験規則(第4～10条)
熊本保健科学大学動物実験管理体制, 動物実験委員会名簿

3) 評価結果の判断理由(改善すべき点があれば、明記のこと)

基本指針に適合した委員は選定されている。

4) 改善の方針、達成予定時期

該当しない。

3. 動物実験の実施体制

(動物実験計画書の立案、審査、承認、結果報告の実施体制が定められているか?)

1) 評価結果

- 基本指針に適合し、動物実験の実施体制が定められている。
- 動物実験の実施体制が定められているが、一部に改善すべき点がある。
- 動物実験の実施体制が定められていない。

2) 自己点検の対象とした資料

熊本保健科学大学動物実験規則 熊本保健科学大学動物実験細則
熊本保健科学大学動物実験計画書様式 動物実験計画変更申請書
熊本保健科学大学動物実験計画書の記入方法 動物実験結果(終了・中止)報告書様式
飼養保管施設設置承認申請書様式 実験室設置承認申請書様式

3) 評価結果の判断理由(改善すべき点があれば、明記のこと)

動物実験計画の立案、審査、承認、結果報告等の実施体制が適切に定められ、これらの手続きに必要な各種書類の様式も定められている。

4) 改善の方針、達成予定時期

該当しない。

4. 安全管理に注意を要する動物実験の実施体制

(遺伝子組換え動物実験、感染動物実験等の実施体制が定められているか?)

1) 評価結果

- 基本指針に適合し、安全管理に注意を要する動物実験の実施体制が定められている。
- 安全管理に注意を要する動物実験の実施体制が定められているが、一部に改善すべき点がある。
- 安全管理に注意を要する動物実験の実施体制が定められていない。
- 該当する動物実験は、行われていない。

2) 自己点検の対象とした資料

熊本保健科学大学遺伝子組換え生物等使用安全管理規程
熊本保健科学大学遺伝子組換え生物等使用安全委員会規則
熊本保健科学大学病原体安全管理規程 熊本保健科学大学バイオセーフティ委員会規則
熊本保健科学大学無菌室エリア運用規則

3) 評価結果の判断理由(改善すべき点があれば、明記のこと)

必要な規程、規則が定められている。

4) 改善の方針、達成予定時期

該当しない。

5. 実験動物の飼養保管体制

(実験動物の飼養保管施設が把握され、各施設に実験動物管理者が置かれているか?)

1) 評価結果

- 基本指針や実験動物飼養保管基準に適合し、適正な飼養保管の体制である。
- 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。
- 多くの改善すべき問題がある。

2) 自己点検の対象とした資料

熊本保健科学大学動物実験規則 熊本保健科学大学動物実験細則
熊本保健科学大学動物実験施設運営部会内規
飼養保管施設設置承認申請書 実験室設置承認申請書

3) 評価結果の判断理由(改善すべき点があれば、明記のこと)

実験動物管理者を平成24年12月に委員会で決定し、平成25年1月に任命した。

4) 改善の方針、達成予定時期

該当しない。

6. その他(動物実験の実施体制において、特記すべき取組み及びその点検・評価結果)

特になし

II. 実施状況

1. 動物実験委員会

(動物実験委員会は、規程に定められている機能を果たしているか?)

1) 評価結果

- 基本指針に適合し、適正に機能している。
- 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。
- 多くの改善すべき問題がある。

2) 自己点検の対象とした資料

熊本保健科学大学動物実験規則 熊本保健科学大学動物実験細則 動物実験委員会議事録
平成25年度動物実験計画書審査記録 平成25年度動物実験結果(終了・中止)報告書審査記録
平成25年動物実験審査結果通知書 飼養保管施設設置承認申請書 実験室設置承認申請書
平成25年度教育訓練の記録 平成24年度動物実験自己点検・評価関連資料

3) 評価結果の判断理由(改善すべき点があれば、明記のこと)

動物実験委員会は、動物実験計画書の審査を実施し、承認あるいは差し戻して再提出を指示し、その経緯を学長に報告している。また、動物実験施設等の現地調査を実施するなど、基本指針に即した委員会の機能を果たしている。

4) 改善の方針、達成予定時期

該当しない。

2. 動物実験の実施状況

(動物実験計画書の立案、審査、承認、結果報告が実施されているか?)

1) 評価結果

- 基本指針に適合し、適正に動物実験が実施されている。
- 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。
- 多くの改善すべき問題がある。

2) 自己点検の対象とした資料

平成25年度動物実験計画書 平成25年度動物実験計画書審査の記録
平成25年度動物実験審査結果通知書 平成25年度動物実験結果(終了・中止)報告書
平成25年度動物実験発注記録 平成25年度動物搬入・飼養保管施設使用申込書

3) 評価結果の判断理由(改善すべき点があれば、明記のこと)

動物実験開始に当たって、実験計画の申請、動物実験委員会での審査、学長の承認が適正に実施されている。
平成25年度に終了・中止された動物実験の動物実験結果(終了・中止)報告書は100%提出されており、使用した動物の種類・概数等は本学のホームページ上において情報公開されている。

4) 改善の方針、達成予定時期

該当しない

3. 安全管理を要する動物実験の実施状況

(当該実験が安全に実施されているか?)

1) 評価結果

- 基本指針に適合し、当該実験が適正に実施されている。
- 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。
- 多くの改善すべき問題がある。
- 該当する動物実験は、実施されていない。

2) 自己点検の対象とした資料

平成25年度動物実験計画書 動物実験計画審査用紙
平成25年度動物実験結果(終了・中止)報告書
遺伝子組換え生物等使用実験計画書 遺伝子組換え実験申請書
遺伝子組換え実験審査結果通知書

3) 評価結果の判断理由(改善すべき点があれば、明記のこと)

遺伝子組換え動物を用いた動物実験以外の安全管理を要する動物実験は実施されていない。

4) 改善の方針、達成予定時期

該当しない。

4. 実験動物の飼養保管状況

(実験動物管理者の活動は適切か？ 飼養保管手順書等により適正に飼養保管されているか？)

1) 評価結果

- 基本指針や実験動物飼養保管基準に適合し、適正に実施されている。
- 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。
- 多くの改善すべき問題がある。

2) 自己点検の対象とした資料

飼養保管施設設置承認申請書 自己点検・評価【実地調査】(実験動物の飼養保管状況)
動物実験施設(旧:動物舎)利用手順書 2505-5研究室(動物飼養保管室)利用手順書

3) 評価結果の判断理由(改善すべき点があれば、明記のこと)

動物実験施設(旧:動物舎)、2505-5研究室(動物飼養保管室)の実験動物管理者を平成24年12月に委員会で決定し、平成25年1月に任命した。
動物実験施設(旧:動物舎)の湿度管理に問題がある。

4) 改善の方針、達成予定時期

空調機更新の予算申請を検討中。達成時期は未定。

5. 施設等の維持管理の状況

(飼養保管施設は適正に維持管理されているか？ 修理等の改善計画が立案されているか？)

1) 評価結果

- 基本指針や実験動物飼養保管基準に適合し、適正に維持管理されている。
- 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。
- 多くの改善すべき問題がある。

2) 自己点検の対象とした資料

飼養保管施設設置承認申請の審査結果 実験室設置承認申請の審査結果
自己点検・評価【実地調査】(施設等の維持管理状況)

3) 評価結果の判断理由(改善すべき点があれば、明記のこと)

動物実験施設(旧:動物舎)の湿度管理に問題がある。

4) 改善の方針、達成予定時期

空調機更新の予算申請を検討中。達成時期は未定。

6. 教育訓練の実施状況

(実験動物管理者、動物実験実施者、飼養者等に対する教育訓練を実施しているか?)

1) 評価結果

- 基本指針や実験動物飼養保管基準に適合し、適正に実施されている。
- 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。
- 多くの改善すべき問題がある。

2) 自己点検の対象とした資料

平成25年度教育訓練の記録 平成25年度教育訓練受講者名簿 教育訓練資料

3) 評価結果の判断理由(改善すべき点があれば、明記のこと)

平成25年度は教育訓練を9回実施し、新たに動物実験を開始する全員が実験開始前に受講しており、適正に実施されている。

4) 改善の方針、達成予定時期

該当しない。

7. 自己点検・評価、情報公開

(基本指針への適合性に関する自己点検・評価、関連事項の情報公開を実施しているか?)

1) 評価結果

- 基本指針や実験動物飼養保管基準に適合し、適正に実施されている。
- 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。
- 多くの改善すべき問題がある。

2) 自己点検の対象とした資料

情報公開用資料

- ①熊本保健科学大学 動物実験規則・細則 他 ②平成25年度 動物実験委員会 議事録
- ③平成25年度 動物実験計画書 ④平成25年度 動物実験結果報告書
- ⑤動物実験施設・実験室申請 ⑥平成25年度 教育訓練に関する記録
- ⑦平成25年度 動物発注記録 ⑧動物搬入・飼育室使用申込書

熊本保健科学大学ホームページ

3) 評価結果の判断理由(改善すべき点があれば、明記のこと)

情報公開用資料として、動物実験に関する資料ファイルが学内で閲覧できるように設置している。動物実験規則、動物実験管理体制(動物実験委員会等の名簿含む)、教育訓練記録、使用した動物数、動物実験計画数等をホームページ等で広く開示している。

4) 改善の方針、達成予定時期

該当しない。

8. その他

(動物実験の実施状況において、特有の点検・評価事項及びその結果)

特になし